



「琉球舞踊」は、琉球王国時代に中国からの使者（冊封使）を歓待する舞台で踊られたことを機に発展し、18世紀に大成しました。

国の重要無形文化財にも指定された「琉球舞踊」独特の所作を存分にお楽しみください。

令和六年 1月13日(土)

14時開演 (開場は13時30分より)

会 場 東海道かわさき宿交流館4階集会室

定 員 100名(全席自由)

解説：ジャバノロジーミュージアム代表 山縣 基与志

料 金 1500円(当日券のみ)

主催：東海道かわさき宿交流館

出 演 川崎沖縄芸能研究会

協力：公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会

舞 踊 渡嘉敷流 竹扇会宮城タケ沖縄舞踊研究所
宮城タケ 宮城由紀子 橋本恵利子

阿波連本流 関東鶴見啓扇会上間裕子琉舞研究所
上間裕子 奥村明日香 舟引良子

歌三線 琉球古典音楽野村流音楽協会関東支部
宗岡高 沼崎裕二

箏 琉球箏曲興陽会関東支部
長島清子

笛 沖縄横笛協会東京
久保田 清美

太 鼓 徳八流太鼓保存会東京支部
野原 千鶴



宮城タケ



上間裕子



名嘉ヨシ子

【川崎沖縄芸能研究会】

昭和24年に発足。昭和27年には「沖縄民俗芸能」が川崎市の無形文化財に指定され、さらに、昭和29年には神奈川県の無形文化財に指定された。その後、昭和51年に県の無形民俗文化財に再指定。平成30年には、沖縄県文化功労者賞を団体として受賞。現在、川崎市を中心に関東近郊で活動する会員によって構成され、琉球古典音楽、琉球舞踊、八重山舞踊、沖縄民謡、八重山古典民謡、笛、太鼓、胡弓の団体が所属している。

【宮城タケプロフィール】

渡嘉敷流 竹扇会 宮城タケ
1978年渡嘉敷流昌扁会佐久川昌子先生に師事。
1996年に教師免許、1998年に師範免許取得。
2007年川崎市文化協会より文化祭奨励賞受賞、
2022年神奈川県民俗芸能保存協会より表彰。
現在、渡嘉敷流 竹扇会宮城タケ沖縄舞踊研究所代表。

【上間裕子プロフィール】

阿波連本流 関東鶴見啓扁会 上間裕子
琉舞研究所代表1974年阿波連明美先生に師事し、1995年に教師免許を取得。
2009年上間末子琉舞研究所を継承。2012年琉球古典芸能コンクール最高賞受賞。
2019年川崎市文化協会より文化祭奨励賞受賞。
現在、阿波連本流 関東鶴見啓扁会上間裕子琉舞研究所代表。

【名嘉ヨシ子プロフィール】

川崎沖縄芸能研究会会長。
琉球箏曲興陽会二代目副会長儀保スミに師事。
1976年琉球箏曲興陽会〔師範〕免許取得。
2010年琉球新報社主催古典芸能コンクール箏曲部門の審査員を務める。
2015年重要無形文化財〔組踊〕(総合認定)保持者、
2017年重要無形文化財〔琉球舞踊〕(総合認定)保持者、2018年沖縄県指定琉球箏曲保持者。
2023年横浜文化賞受賞。

次回
予定

江戸時代の粋に遊ぶ その59

「狂言」

出 演：善竹十郎 善竹大二郎 ほか

2024年4月20日(土) 14:00 開演 (開場 13:30)

料 金：1,500円(全席自由/当日券のみ/定員100名)

※開催日程は予告なく変わる場合がございます。予めご了承ください。

【交通アクセス】 JR 川崎駅 中央東口 北口東

徒歩約10分 / 京急川崎駅 徒歩約6分

〒210-0001 川崎区本町1-8-4

【TEL】 044-280-7321

東海道かわさき宿交流館

